

国道21号土岐市「次月峠」で花壇整備

～ボランティア・サポート・プログラムを実施～



令和元年6月6日(木)朝9時より、国道21号岐阜県土岐市「次月峠」交差点付近で、協同組合土岐美濃焼卸センター、独立行政法人岐阜職業能力開発促進センター及び国立研究開発法人日本原子力研究開発機構東濃地科学センターの皆さんが、ボランティア・サポート・プログラム活動として、花壇の整備、除草作業等を実施しました。約40名の方々が参加され、15面の花壇が、初夏のきれいな花の苗で彩られました。

ボランティアサポートプログラムとは、地域住民の方々や企業等が実施団体となり、地元自治体と道路管理者が協力して道路の清掃・植栽の管理等を行い、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的とした取り組みです。実施団体、地元自治体、道路管理者とが協定を結び、協定内容に基づいて、実施団体は清掃や植樹管理を行い、自治体と道路管理者はゴミの収集や安全指導等の実施団体のサポートを行っています。



3団体で合計約40名、お疲れ様でした。



位置図



大小合わせて15面、初夏の花が賑やかに植まりました。週3回、交代で水やりと草取りをしていただいています。

ボランティアサポートプログラムの
のネームプレート

